

製品安全基本教育講座

— 製品安全の基本を学ぶ —

製品安全に関する最先端の規格動向が身につきます

講座概要

消費者に電気製品を安心して使用していただくためには、製品が安全であることが前提です。本講座は製品安全の基本から個別の製品についての IEC 安全規格の具体的な要求事項に加えて、IEC62368-1/電気用品安全法の技術基準の性能規定化等の最新情報を盛り込んでいます。全講義を通して受講することにより、製品安全の基本事項を幅広く修得してもらうことを目的としています。また、受講者の担当する製品や知識レベルに応じて、必要な講座だけを選択受講することも可能です。

講座コーディネーター：柴田 恵 氏 (IEC/TC108 MT2/HBSDT エキスパート)

募集要項

開催期間

2017年8月25日(金)～2018年2月16日(金) 全7回

開催場所

電子会館 4階 会議室 A (大阪市北区西天満 6-8-7)

受講対象

製品安全に携わる方、技術者、設計者、品質担当者など

定員

30名 (定員になり次第、申込を締め切ります)

受講料 (KEC 会員価格、[] 内は非会員価格)

- ・1回のみ受講: 9,000円 [12,000円]
 - ・4回以上受講: 7,000円 [10,000円] (1回当たり)
- 4回以上受講の場合には1回当たりの受講料が割引になります
※ただし 申込み後の変更には適用されません

修了証 (通年(全7回)受講者対象)

講座出席と演習の成績において、所定の条件を満たされた方には修了証を授与いたします。

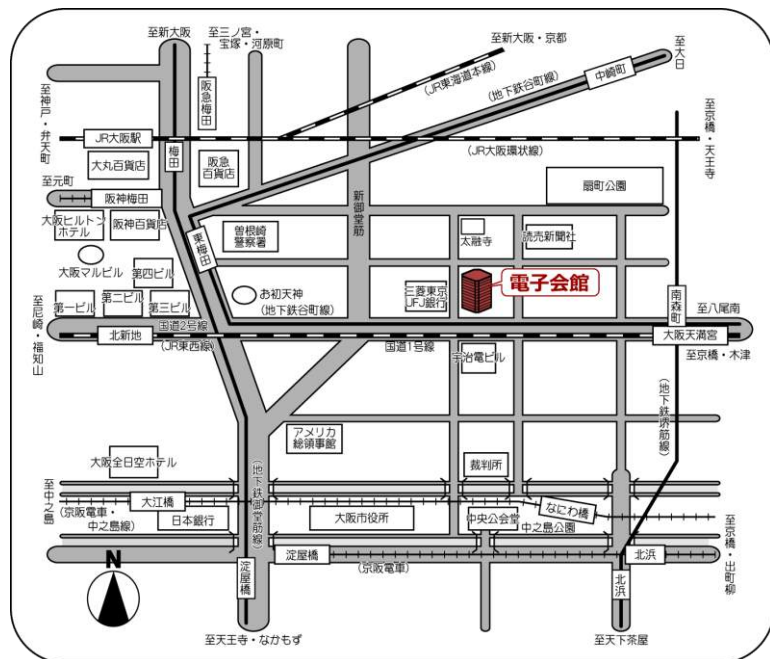
受講申込

弊センター ウェブサイトよりお申込みください。
受付後、請求書をご送付いたします。
請求書に記載している指定銀行にお振込みください。
請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。

問い合わせ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター
専門委員会推進部 事務局 河合 道雄
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2
TEL 0774-29-9041 / FAX 0774-93-4564
E-mail publication01@kec.jp

電子会館 交通アクセス



交通

【JR】

北新地駅から徒歩 10分 / 大阪駅から徒歩 15分

【地下鉄】

東梅田駅・南森町駅・淀屋橋駅から徒歩 12分
梅田駅から徒歩 15分



お申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/anzen17/>

講座の特徴

- 対象者** : 製品安全に携わる関係者全般、技術者、設計者、品質担当者など幅広く募集
講師陣 : 業界最先端でご活躍の講師陣 (IEC/TC108 MT2/HBSDT エキスパート柴田恵氏 企画)
分り易さ : 製品安全の基本、規格をわかりやすく解説、Q&A も設定
幅の広さ : 年間受講により製品安全に関する最先端の規格動向の把握が可能
理解促進 : リスクアセスメント実習導入、また、安全試験の一部を実演 (KEC 安全試験チーム)
先進性 : IEC 60065/950 においては IEC 62368-1 への変化点にスポットをあてて解説、
 また、それらに続く IEC 62368-1 を受講することで理解を更に深めることが可能

講座カリキュラム・日程

開催日時		講義項目	講師
1	2017年 8月25日 (金)	製品安全の基本的な考え方と世界の製品安全法規 1) 製品安全の基本的な考え方 1-1 安全とは、 1-2 安全の基準、 1-3 企業での製品安全管理 2) 世界の主要製品安全法規 2-1 欧州 [EU (LVD 指令、RE 指令)、ロシア] 2-2 北米 [アメリカ (CPSA、UL)、カナダ] 2-3 アジア大洋州 [中国、インドなど] 2-4 その他の諸国の安全規格の入手方法について	川口 昇 氏 株式会社 UL Japan
		iNARTE PS エンジニア・テクニシャン資格認定制度 資格認定試験の概要と、合格を目指す受験講習会の紹介	KEC 事務局
2	9月29日 (金)	事件事例とリスクアセスメント 1) リスクアセスメントとは、 2) リスクアセスメント手法 3) 事件事例とリスクアセスメント分析、 4) リスク低減の方法と事例 5) 事故データベースの活用、 6) リスクアセスメント実習	酒井 健一 氏 NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
		電気用品安全法の技術基準及び IEC 規格の基礎 1) 電気用品安全法の技術基準の性能規定化等について 2) IEC の組織と規格作成プロセス 3) 製品安全規格に共通する要求 3-1 用語の定義 (絶縁構造、沿面距離、空間距離、…) 3-2 ハザード別の要求 (感電、火災、傷害、…) 3-3 表示要求 3-4 部品に対する要求	住谷 淳吉 氏 JET 一般財団法人 電気安全環境研究所
IEC62368-1 関連 (関連が深いため、第4講・第5講を受講の際には、第6講も合わせて受講されることをおすすめします)			
4	11月22日 (水)	機器別 IEC 規格要求: AV 機器 IEC60065 (Ed.8) の要求と IEC62368-1 移行時の注意点 1 項 (一般要求事項) ~ 20 項 (耐火性) の要求事項を概説 特に Ed.7 (am1, am2 含む) からの変更点については詳しく説明 IEC 62368-1 へ移行した場合に対応が必要なポイントについても説明	近藤 孝彦 氏 JQA 一般財団法人 日本品質保証機構
		機器別 IEC 規格要求: IT 機器 IEC60950-1 (Ed.2.2) の要求と IEC62368-1 移行時の注意点 1 項 (一般要求事項) ~ 7 項 (ケーブル分配システムへの接続) の要求 を概説 IEC 62368-1 へ移行した場合に対応が必要なポイントについても説明	柴田 恵 氏 IEC/TC108 MT2/HBSDT エキスパート
6	2018年 1月26日 (金)	IEC62368-1 (Ed.2) の要求 (機種別 IEC 規格要求: AV・IT・CT 機器) 1) HBSE (Hazard Base Safety Engineering) の基本概念 2) ハザード別の要求 (感電、火災、傷害、…) (試験の一部を実演で解説)	近藤 孝彦 氏 JQA 一般財団法人 日本品質保証機構
		機器別 IEC 規格要求: 電化機器 1) IEC60335-1 (Ed.5.1) の要求 1 項 (適用範囲) ~ 32 項 (放射、毒などの危険) の要求を概説 2) IEC60335 Part2 (個別機器規格の要求) Part2 の要求をスポット的に紹介 IEC 規格改訂の取り組み内容紹介	氏田 良太 氏 パナソニック株式会社